

アスペルギルス種由来のネイティブ硝酸還元酵素

Cat. No. NATE-0998

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 硝酸還元酵素 (NADH) は、システム名が亜硝酸塩:NAD+ 酸化還元酵素の酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します: 亜硝酸塩 + NAD+ + H₂O ↔ 硝酸塩 + NADH + H⁺。硝酸還元酵素は鉄-硫黄モリブデンフラボプロテインです。

用途 硝酸還元酵素は硝酸の測定に使用されます: 培地中の亜硝酸塩と硝酸塩のアッセイ。血清中のNO₃-の測定。

別名 EC 1.7.1.2; 同化性硝酸還元酵素; 同化性NAD(P)H-硝酸還元酵素; NAD(P)H二特異的硝酸還元酵素; 硝酸還元酵素 (還元型ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド (リン酸)); 硝酸還元酵素NAD(P)H; NAD(P)H-硝酸還元酵素; 硝酸還元酵素[NAD(P)H₂]; NAD(P)H₂:硝酸酸化還元酵素

製品情報

由来 アスペルギルス属

形態 凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.7.1.2

CAS登録番号 9029-27-0

活性 ~0.4 ユニット/mg タンパク質

混入物 <0.5% “NADPHオキシダーゼ”, <0.8% NAD(P)H依存性ADH, <0.15% 硝酸塩還元酵素

使用法とパッケージング

包装 20 U

保管・発送情報

保存方法 -20°C

安定性 20 Uの硝酸還元酵素の2 mlの溶液は、2~8 °Cで保存すると1週間安定しています。長期間保存する場合は、溶液をアリコットに分けて凍結してください。